

志賀原子力発電所 2号機 繊維状の異物の調査結果について

平成21年10月6日
北陸電力株式会社

志賀原子力発電所 2号機（第2回定期検査を実施中）において、9月15日に原子炉内の燃料配置検査に併せて行っていた異物の最終確認にて繊維状の異物を発見し、回収しました。（9月15日お知らせ済み）

回収した繊維状の異物について、拡大観察、成分分析などの調査を行った結果、今定期検査における原子炉につながる系統の弁・機器の点検時に使用した布がほつれたものと推定しました。また、同一であると特定はできないものの、8月17日に発見・回収した布の一部である可能性が高いと考えております。

なお、これまでの確認作業において、新たな布などの異物がないことを確認するとともに、原子炉内の清掃を行いました。

今後、弁・機器の点検時においては、見えにくい箇所にはファイバースコープ等による異物確認を徹底するとともに、点検時に使用する布はほつれにくいものにし、異物混入防止対策に万全を期していきます。

以 上